Ｃ－１表

日本財団助成事業
完了報告書

平成 23 年 12 月 2 日

財団法人　日本セーリング連盟
会　　長　河野博文殿

愛知県ヨット連盟連盟
会　　長　豊田鐵郎　印

事業名	ファミリーレース
実施場所	海陽ヨットハーバー
実施日時	8月13日(土)～14日(日)
担当者名	森　信和（℡ 0562-55-8625 ）

上記事業を実施完了致しましたので、下記のとおりご報告致します。

記

《　事業内容及び添付書類　》

☆　実施報告書（Ｃ－２表）
☆　支払明細書（Ｄ表）
☆　役員参加承諾書兼領収書（Ｅ表）　交通費支出明細書
☆　臨時雇賃金領収書　（Ｆ表）
☆　救助艇借上領収書
☆　状況写真２枚
☆　アンケート

以上

注．　事業完了報告を連盟に提出の際は、作成したＣ表からＦ表までの全部を取りまとめ一括提出して下さい。

C－2表

日 本 財 団 助 成 事 業
実 施 報 告 書

1．実施要項、帆走指示書（助成事業の表示のあるもの）

別紙のとおり

2．参加状況

ジュニア	7 隻	7 名
ディンギー	27 隻	27 名
ウィンドサーフィン	隻	名
クルーザー	隻	名
他	隻	名
選手　計	34 隻	58 名
役員　計	6 隻	25 名
観客・サポート　計		15 名
合　計		98 名

3．事業実施状況（実施状況〈新聞記事などの報道〉や参加者の声〈感想〉）

朝から真夏の日差しが照りつけ、午前中は無風状態で11時40分頃より南風が入りだし12時10分に出艇をさせた。

風は一向に上がらず、やっと、12時45分に220° 2m/sの風の中スタートした。

ファミリーレースらしく親子乗りやファミリーでレースに参加したチームもあり、楽しい大会であった。

4．事業効果（実施に際し、工夫した点や、予想（期待される）される効果）

真夏のイベントとしてのファミリーレースの開催は日頃
ヨットに乗る機会の少ない奥さんや子供達と一緒に
参加できる夏の楽しい一日となり、ヨットの普及
事業として継続して実施していくことが重要である
と感じた。

5．今後の課題（今後工夫すべき点など）

最近社会人の参加が少なくなってきたファミリー
レースであるので今後は、各社会クラブに参加の
PRをすることも必要であり、又、ジュニアの参加
についても引き続き支援をしていきたい。
ファミリーレースの事業継続もお願い致します。

ファミリーレース

愛知県ヨット連盟
2011年8月13、14日

日本財団 The Nippon Foundation 助成事業

ファミリーレースの開催

実 施 要 項

主　催	愛知県ヨット連盟
公　認	（財）日本セーリング連盟
特別協賛	日本財団助成事業
協　力	海陽ヨットハーバー
日　程	８月１３日(土)～１４日（日）
会　場	海陽ヨットハーバー
受　付	８時００分～８時３０分
艇長会議	８時３０分～９時
表彰式	１５時
レース	第１レース　１０時スタート
	第２レース　引続き
得　点	ヤードスティクナンバーによる得点計算
賞	第１位～６位
申込み先	別紙の申込み用紙を８月７日（日）までに下記に申し込む。
	①愛知県ヨット連盟事務局　メール mori415@ma.medias.ne.jp
	〒478-0054　知多市つつじが丘 2-4-4　森　信和
	②海陽ヨットハーバー　fax 0533-59-8185

日本財団助成事業により実施する。

C－１表

日 本 財 団 助 成 事 業
完 了 報 告 書

平成 23 年 9 月 6 日

財団法人　日本セーリング連盟
会　　長　河 野 博 文 殿

北海道セーリング連盟
会　　長　会長 佐 藤　連盟印

事業名　　　ファミリーレース
実施場所　北海道小樽市
実施日時　H23、8、27～28日
担当者名　濱 田 賢　　（TEL 090－3770－3076 ）

上記事業を実施完了致しましたので、下記のとおりご報告致します。

記

《　事業内容及び添付書類　》
☆　実施報告書（C－２表）
☆　支払明細書（D表）
☆　役員参加承諾書兼領収書（E表）　交通費支出明細書
☆　臨時雇賃金領収書　（F表）
☆　救助艇借上領収書
☆　状況写真２枚
☆　アンケート

以上

注.　事業完了報告を連盟に提出の際は、作成したC表からF表までの全部を取りまとめ一括提出して下さい。

C－2表

日本財団助成事業
実施報告書

1．実施要項、帆走指示書（助成事業の表示のあるもの）

　　別紙のとおり

2．参加状況

ジュニア		10	隻	10	名
ディンギー		28	隻	32	名
ウィンドサーフィン			隻		名
クルーザー			隻		名
他			隻		名
選手	計	38	隻	42	名
役員	計	4	隻	15	名
観客・サポート	計			32	名
合	計			89	名

3．事業実施状況（実施状況〈新聞記事などの報道〉や参加者の声〈感想〉）

2011 JSAF ファミリーレースが8月27日～28日に予定通り小樽港内で
行なわれました。晴天に恵まれましたが風が1～2mと弱く、物足りない
参加者もいましたが、初心者には良い状況であったと思います
小樽築港公園に実施本部を設け、仮設桟橋、スロープを利用し
ヨットの発着艇を行ないました。同公園は市民も多数が利用する場所で
当日は家族連れの観客等で賑わいました。27日レース終了後には隣接する
カラット[illegible]システム社の敷地内で交流会も行なわれ、道内のヨット関係者の
親交も深めることが出来ました。レースには室蘭、共和、道東の遠隔地から
の参加も多数あり、ファミリーレースへの関心が高いことがうかがえました。

4．事業効果（実施に際し、工夫した点や、予想〈期待される〉される効果）

今回のレースの目的に地元小樽市民にセーリングスポーツに関心を持ってもらうことがあり、レースには比較的不向きではないかと思われる港内で実施することとしました。市民が集まる海浜公園を利用し、多くの市民に見てもらおうとの考えで行ないました。28日は日曜ということもあり、多くの家族連れがレースを見ていました。実施本部にいる役員に質問をする人もおり、このようなイベントを繰り返し行うことにより、より多くの人に関心を持ってもらえるのではないでしょうか。又、今回は隣接する小樽港マリーナ（小樽市との第3セクター）の施設使用を含めた全面的協力を得られ、ディンギー活動への大きなご理解をいただけました。今後、外洋艇との連携、協力を深める上で、大きな力になってもらえるものと大いに期待したいと思います。

5．今後の課題（今後工夫すべき点など）

今回、実施したファミリーレース会場は小樽市で、多数の人口を抱える札幌圏ということもあり、参加者数も期待していましたが、やはりヨット人口の減少（ジュニア、高校等の衰退）等の影響で1週間前になっても申込みが少なく、参加者を集めるのに苦慮しました。事業効果にも書いたように、このようなイベントを多数行ない、道民にセーリングスポーツの楽しさを知ってもらうよう活動すべきと思います。又、今年は時間的余裕がなく実行出来ませんでしたが、来年は東北・北海道水域として被災した道南地区、東北を元気付ける意味も含めて「復興支援ファミリーレース」として企画したいと思います。東北のセーラーに函館に来ていただき、交流を深め、団結したいと思っております。今後もJSAFのご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

ファミリーレース

北海道セーリング連盟
2011年8月27、28日

C－1表

日 本 財 団 助 成 事 業
完 了 報 告 書

平成 23 年 11 月 10 日

財団法人　日本セーリング連盟
会　長　河 野 博 文 殿

大阪府ヨットセーリング
会　長　岩崎 清彦　（大阪府ヨットセーリング連盟会長之印）

事業名	ファミリーレース
実施場所	二色ハーバー
実施日時	平成23年10月8日．9日
担当者名	藤原洋彰　（Tel 072－423－0064）

上記事業を実施完了致しましたので、下記のとおりご報告致します。

記

《　事業内容及び添付書類　》
- ☆　実施報告書（C－2表）
- ☆　支払明細書（D表）
- ☆　役員参加承諾書兼領収書（E表）　交通費支出明細書
- ☆　臨時雇賃金領収書　（F表）
- ☆　救助艇借上領収書
- ☆　状況写真２枚
- ☆　アンケート

以上

注.　事業完了報告を連盟に提出の際は、作成したC表からF表までの全部を取りまとめ一括提出して下さい。

C—2表

日　本　財　団　助　成　事　業
実　施　報　告　書

１．　実施要項､帆走指示書（助成事業の表示のあるもの）
別紙のとおり

２．　参加状況

１０／８

ジュニアレース

参加者		１３名		
運営	４艇	１５名	観覧艇　１艇	１２名
				合計４０名

１０／９

ジュニアレース

参加者　　１０名

クルーザーレース

参加艇		選手人数	運営
クルーザー	１３艇	４６名	５艇　１５名

選手合計	６９名
役員合計	１５名
観覧艇	１２名
合計	９６名

３．事業実施状況（実施状況〈新聞記事などの報道〉や参加者の声〈感想〉）

１日目に大阪府ヨットセーリング連盟が毎月行っているジュニアヨット教室の子供たちを中心にジュニアレースを行った。

小学生低学年を中心にOPクラス、小学生高学年は、SR級よりマスト１本分短いセールのジュニアクラス、中学生はSR級で行った。

２日目には、ジュニアレース及びセミロングのクルーザーレースを行った。

天候もよく絶好のレース日和であった。

事故なく無事終了した。

４．事業効果（実施に際し、工夫した点や、予想〈期待される〉される効果）

本年度は、台風の影響で１か月延期したことと、国体の翌週でもあり、多少参加者が少なくなってしまった。
１日目のジュニアレースは、レースを中心に行っていないジュニアヨット教室の子供たちを、レースに参加してもらった。
また、府連盟役員の方々に、観覧艇を出してもらい、ご家族に日頃の練習の成果を、解説付きでまじかで観戦していただいた。
また２日目のセミロングのクルーザーレースでは、日頃レースには参加されない会員の方々も参加していた。約１５マイルのコースで行った、
思ったほど風が安定せず、微風のレースであったが全艇、フィニッシュできた。
各艇それぞれの楽しみ方で、レースを行っていた。

５．今後の課題（今後工夫すべき点など）

毎年継続していくことで、新規会員の方々も気軽にレースに参加しやすいイベントとなってきている。
来年度もこういう形の日程で行いたい。

ファミリーレース

大阪府ヨットセーリング連盟

ファミリーレース

大阪府ヨットセーリング連盟

2011年10月8、9日

大阪府ヨットセーリング連盟　2011年10月8、9日

日本財団 助成事業
The Nippon Foundation
本事業は競艇公益資金による日本財団の助成金を受けて実施した
ファミリーレース
(財)日本セーリング連盟
大阪府ヨットセーリング連盟
2011年10月8、9日

大阪府ヨットセーリング連盟
2011年10月8、9日

日本財団 The Nippon Foundation 助成事業

大阪府ヨットセーリング連盟ファミリーレース２０１１兼

スコードンカップレース２０１１《第９戦》

実施要項

・　共同主催　　　大阪府ヨットセーリング連盟、大阪市ヨット協会
・　後援　　　大阪市体育協会
・　日．程　平成２３年１０月８日（土）
　　ジュニアヨットレース
　　　１３：００～　　　艇長会議
　　　１３：５５～　　　第１レース　予告信号
　　　第１レース終了後引き続き　　第２レース
　　平成２３年１０月９日（日）
　　ファミリーレース
　　　８：３０～　　　受付
　　　９：００～　　　艇長会議
　　　１０：２５　　　レーススタート予告信号
　　　表彰式・パーティー　　　１７：００
・　場　所　　二色ハーバー沖

・　種　目　　ジュニアレース　　ＯＰ級、ジュニア級、シーホッパー級ＳＲ
　　　　　　ファミリーレース　クルーザー
・　参加資格　平成２３年度大阪府ヨットセーリング連盟会員登録済の者
・　適用規則　国際ｾｰﾘﾝｸﾞ連盟規則（2009～2012）（財）日本ｾｰﾘﾝｸﾞ連盟規定
　　　　　　当該ｸﾗｽ規定、帆走指示書、（艇長会議で配布）による。
・　得点方法　ジュニアレース　　　付則Ａ低得点方式
　　　　　　クルーザークラス　　スコードロンカップ二色ナンバー（N，N）
　　　　　　　　　　　　　　　　により修正時間を求め、修正順位に従って得点を与える
・　申し込み　**１０月７日（金）１７：００〆切り（以降の申込は受け付けません。厳守願います。）**
　　添付の申込書にて申し込みのこと。
　　（電話、FAXによる申し込み可。参加料は当日でも可。）
・参加料　ジュニアレース　　　　　１艇につき　　１，２００円
　　　　クルーザーレース参加料　　１艇につき　　２，０００円
　　　　　　　参加料　　　　　　１名につき　　　５００円
・　**賞**　　**ジュニアレース　各クラス　１～３位　メダル及び賞状**
　　　　クルーザークラス
　　　　総合１位には大阪市体育協会会長杯および賞状を、２～６位には賞状を授与する。

「この事業は競艇の交付金による日本財団の助成金を受けて実施します。」

Ｃ－１表

日本財団助成事業
完了報告書

平成 23 年 11 月 7 日

財団法人　日本セーリング連盟
会　　長　河野博文殿

佐賀県ヨット連盟
会　　長　会長 進藤龍一 印

事業名	ファミリーレース
実施場所	佐賀県ヨットハーバー
実施日時	2011年 10月 15・16日
担当者名	豊 由美子　(TEL 0955・73・7741)

上記事業を実施完了致しましたので、下記のとおりご報告致します。

記

《　事業内容及び添付書類　》

☆　実施報告書（Ｃ－２表）
☆　支払明細書（Ｄ表）
☆　役員参加承諾書兼領収書（Ｅ表）　交通費支出明細書
☆　臨時雇賃金領収書　（Ｆ表）
☆　救助艇借上領収書
☆　状況写真２枚
☆　アンケート

以上

注．　事業完了報告を連盟に提出の際は、作成したＣ表からＦ表までの全部を取りまとめ一括提出して下さい。

Ｃ－２表

日本財団助成事業
実施報告書

１．実施要項、帆走指示書（助成事業の表示のあるもの）

別紙のとおり

２．参加状況

ジュニア		6 隻	6 名
ディンギー		30 隻	39 名
ウィンドサーフィン		隻	名
クルーザー		6 隻	36 名
他		隻	名
選手	計	42 隻	81 名
役員	計	4 隻	20 名
観客・サポート	計		名
合	計		101 名

３．事業実施状況（実施状況〈新聞記事などの報道〉や参加者の声〈感想〉）

10月15日 9:00～受付 10:00～講習会（①基礎理論②ルール講習） 12:00～昼食 13:00～海上トレーニング（基本動作、回航動作、レース練習）

10月16日 9:00 受付、スキッパーズミーティング、諸注意

10:00 クルーザースタート（島まわりコース）

10:10 OPクラススタート（上下コース）

10:20 ダブルハンドスタート

10:30 シングルハンドスタート

風の強弱はあったが おおむね好天に恵まれ、日頃乗艇していないグループも レースを楽しんでいた

4．事業効果（実施に際し、工夫した点や、予想〈期待される〉される効果）

初心者もセーリングを体験できる様に、大型艇や
スナイプを用意した。姉妹、兄弟、親子、先輩、後輩
初めてヨットに来る人等、さまざまな組み合わせで
レース、セーリングを楽しむ事ができていた。
生涯スポーツとしてのセーリングの場を提供する事
ができた。

レース終了後のバーベキューでも、子供から高齢者
までレースの会話を楽しむ事ができ世代間の交流
ができ、親睦を深める事ができた。

5．今後の課題（今後工夫すべき点など）

参加者には、非常に好評で盛り上がったので
もっと早めに広く告知をすればよかった
スナイプ級が安定感があり、日頃トレーニング
をしていない昔のセーラーもレースを楽しんでいただけ
たので、艇をもっと整備し、艇数を増やし、
さらに楽しんでいただける場を広げたい。
レースの盛り上がりから、スナイプのポイントレース
を定期的に行いたいという話が出ていた。

2011ﾌｧﾐﾘｰﾚｰｽ　写真　　佐賀県ヨット連盟

2011／10／15、16

佐賀県ヨット連盟　ﾌｧﾐﾘｰﾚｰｽ

2011／10／15、16

日本財団助成事業

ファミリーレース大会要項

1. 主　　催　佐賀県ヨット連盟、佐賀県ヨットハーバー
2. 特別協賛　日本財団
3. レース運営　玄海セーリングクラブ、佐賀県ヨット連盟
4. 種　　目　クルーザー、ギグ、カッター、各種ディンギー
5. 期　　日　平成23年10月15/16日（土、日）
6. 参 加 者　玄海セーリングジュニアクラブ小・中・高校生、保護者、OB、佐賀県ヨット連盟関係者他
7. 場　　所　佐賀県ヨットハーバー
　唐津市二夕子3丁目1－8　TEL0955－73－7041
8. 日　　程　平成23年10月15日（土）
　9:00　受付
　9:30　開会式
　10:00　講習会
　12:00　講習終了、昼食
　13:30　海上練習
　16:00　着岸

　平成23年10月16日（日）
　9:00　受付
　10:00　レーススタート予定
　13:30　表彰式、バーベキュー
9. 参 加 料　大人 1名 1,000円　高校生以下 1名 300円
10. そ の 他　シャワーを浴びられる方は、別途シャワー代（110円）が必要です。

11. 申し込み　平成23年10月13日（木）までにTEL又はFAXにて連絡をお願いします。
　TEL 0955-73-7041　FAX 0955-73-8986

ファミリーレース参加申し込み書

氏名	男・女	年齢	住所	TEL	保険有・無
氏名	男・女	年齢	住所	TEL	保険有・無
氏名	男・女	年齢	住所	TEL	保険有・無
氏名	男・女	年齢	住所	TEL	保険有・無
氏名	男・女	年齢	住所	TEL	保険有・無

ファミリーレースアンケート調査用紙

ファミリーレースに参加しての気持ちをお聞かせ下さい。

（該当するものに○をつけてください）

1.　ヨットに乗るのははじめてですか？

1. はい（ 25　　）　2. いいえ（56　　　）

2.　ヨットに乗って楽しかったですか？

1. 楽しかった（ 70 ）　2. まあまあ楽しかった（ 11 ）　3. ふつう（　　　）

4. あまり楽しくなかった（　　　）　5. 全く楽しくなかった（　　　）

3.　バーベキューは楽しかったですか？

1. 楽しかった（ 81 ）　2. まあまあ楽しかった（　　　）　3. ふつう（　　　）

4. あまり楽しくなかった（　　　）　5. 全く楽しくなかった（　　　）

4.　またこのような行事があれば参加したいですか？

1. 参加したい（ 81　　）　2. どちらでも良い（　　　）

3. したくない（　　　）

5.　その他、ご意見ございましたらご記入ください。

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

※ご協力ありがとうございました。

Ｃ－１表

日 本 財 団 助 成 事 業
完 了 報 告 書

平成 23 年 11 月 1 日

財団法人　日本セーリング連盟
会　長　河 野 博 文 殿

京都府セーリング連盟
会　長　中 山 明　印

事業名　ファミリーレース
実施場所　ビワコ 南湖
実施日時　平成23年 10月29日～30日
担当者名　中西金一郎　（TEL 090 3408 1677 ）

上記事業を実施完了致しましたので、下記のとおりご報告致します。

記

《　事業内容及び添付書類　》
☆　実施報告書（Ｃ－２表）
☆　支払明細書（Ｄ表）
☆　役員参加承諾書兼領収書（Ｅ表）　交通費支出明細書
☆　臨時雇賃金領収書　（Ｆ表）
☆　救助艇借上領収書
☆　状況写真２枚
☆　アンケート

以上

注.　事業完了報告を連盟に提出の際は、作成したＣ表からＦ表までの全部を取りまとめ一括提出して下さい。

Ｃ－２表

日 本 財 団 助 成 事 業
実 施 報 告 書

１．実施要項、帆走指示書（助成事業の表示のあるもの）
　　別紙のとおり

２．参加状況

ジュニア	１隻	１名
ディンギー	４２隻	５２名
ウインドサーフィン	０隻	０名
クルーザー	１隻	７名
他	３隻	０名
選手　　計	４３隻	５３名
役員　　計	８隻	１１名
観客、サポート		２０名
合　　計		８４名

３．事業実施状況　（実施状況　｛新聞記事などの報道｝　や参加者の声｛感想｝　）

今年の日本財団助成「ファミリーレース」事業は京都府セーリング連盟と滋賀県セーリング連盟との共同主催による２０１１ビワコセーリングフェスティバルとして９月４日５日開催の予定でしたが台風の影響により 10 月 29 日 30 日に変更して琵琶湖南湖で開催いたしました。29 日はクルーザー１艇、ディンギー10 艇によるセーリング体験及び簡易レースを開催いたしました。ヨット初心者の参加でしたのでセールトリムやマーク回航等のの基本の説明及び実習を行いました。30 日はシングルハンド艇 23 艇、スループ艇 10 艇と計 33 艇の参加艇によりファミリーレースとして２レースを行いました。第１レースは北北東の風２ｍ～３ｍ、約４km のコースで開始いたしました、引き続き２レースは風向風速もかわらず同一のコースで開始、無事終了いたしました。天候もやや心配されましたが程よい風の中で参加者の方々には楽しんでいただけたレースが開催できました。終了後は陸上会場でもあるヤマハマリーナビワコにて都合でこれない参加者もいましたが小学生のジュニアセーラーから熟年セーラーまで約４０名の参加者、関係者で表彰式ならびにアフターパーティーを開催、楽しい雰囲気の中、来年もまた是非お願いしますとご参加の皆様方のうれしいお声の中全行程無事終了いたしました。

４．事業効果（実施に際し、工夫した点や予想（期待される）される効果

京都府セーリング連盟と滋賀県セーリング連盟の共同主催によるビワコセーリングフェスティバルは毎年９月の第１土日曜日開催のファミリーレースとして実施要項等をマリーナおよび関係先に掲示をお願いするとともにヨット愛好者の方々に募集告知を行い参加者を募っていただきました、このレースの開催も徐々に浸透し毎年参加してくださる愛好者の方も増えているようなりましたが今回は台風の影響により延期開催となったため参加者の都合により９月の参加申込者よりキャンセル者も若干出てまいりました、普段は一緒にスタートやレースをすることが少ないミニホッパーのジュニアセーラーと一般セーラーまたレースは不慣れなビギナーセーラーがいつもと違った水面で一同に会するというこのファミリーレースにより相互の親睦が深められていくと思います。また 29 日に行いましたセーリング体験及び簡易レースは経験者の方はもちろんのことレースはまだちょっとという初心者の方が気軽に参加していただけたということで以後も継続して続けたいと思います。

５．今後の課題（今後工夫すべき点など）

当ファミリーレースの開催はビワコセーリングフェスティバルとして毎年９月第１週の土日曜日開催ということでここ数年続けまいりましたが琵琶湖では色々なセーリングのグループがあり前後の日程で各々レースを開催されている関係上ディンギーセーラーが分散し参加者募集に苦労する場面もあり、他のクラブや団体との交流をもっとはかって合同でレースを行うなど多くの方々が参加できるレースにすることも検討が必要だと思います。２ 日間開催ということになるとどうしても土曜日の参加者の確保に難しさがありセーリング体験、簡易レースという形をとりセーリングに興味がある方やレース初心者の方々により多く体験してもらえるように工夫が必要だと思います。多くの方が楽しんでいただけるレースならびにイベントを目指し連盟等関係者のみならず、参加者の意見をも十分に取り入れて次回の開催を目指していきたいと思います。

日本財団 The Nippon Foundation 助成事業

2011 ビワコセーリングフェスティバル

アンケートのお願い

（集計結果　ディンギー・３５名　重複回答あり）

この度は日本財団助成事業 2011 ビワコセーリングフェスティバルにご参加いただきまして大変ありがとうございます。
今後のよりよいレース開催のためにご協力よろしくお願いいたします。

1．このレースの開催はどこでお知りになりましたか？

a　インターネット(１８名)　b　マリーナ掲示（２１名）　c　友人知人（5名）　d　その他（3名）

2．参加クラスは

a　ディンギーレース（２３名）　b　セーリング体験（１０名）

3．レースコースについて

a　長い　（0名）　b　短い（6名）　c　ちょうどよい（２１名）

4．レース運営

a　よい（２３名）　b　悪い（0名）　c　普通（0名）

5．表彰式、閉会式

a　よい（２０名）　b　悪い（0名）　c　普通（3名）

6．これまでのレース参加の経験は

a　初めて（3人）　b　１０回未満（１２名）　c　１０回以上（１８名）

7．次回もこのレースに参加されますか

a　参加する（１９名）　b　参加しない（0名）　c　わからない（4名）

8．何かございましたらご自由にお書きください

楽しませていただきました（１４名）
次回も参加いたします（１０名）
いい賞品いただきました（1名）
ありがとうございました（２０名）
その他（6名）

ご協力ありがとうございました

日本財団 The Nippon Foundation 助成事業　（ファミリーレース）

2011ビワコセーリングフェスティバル
実　施　要　項
（レ　ー　ス　公　示）

1. 共同　主催　　京都府セーリング連盟・滋賀県セーリング連盟
2. 期　　日　　平成23年10月29日（土）～30日(日)
3. 場　　所　　ヤマハマリーナ琵琶湖（大津市下阪本5-2-2）077-578-2182
4. 種　　目　　スループクラス、シングルハンドクラス
5. 適用規則　　2009-20012R.R.S、日本セーリング連盟規程、当該クラスルール、
   帆走指示書及び実施要項
6. 帆走指示書は当日の受付時に配布する。
7. 開催日程　　10月29日(土)ファミリーセーリングデイ（参加費無料）
   13:00～　受付　ヤマハマリーナ琵琶湖　ディンギーヤード
   ディンギー・クルーザー体験およびディンギー簡易レース
   10月30日(日)ファミリーレース
   08:30　出艇申告　（柳ヶ崎YH県連艇庫前　・ヤマハマリーナ琵琶湖）
   レース水面は際川自衛隊沖を予定
   10:20　スループクラス　第１レース予告信号
   10:25　シングルハンドクラス　第１レース予告信号
   第２レース以降はは引き続き行う。14：30以降のスタートはおこなわない。
   本大会のレース回数は2レースとし、1レースをもって成立とする。
   16：30　閉会式及び表彰式パーティー（ヤマハマリーナ琵琶湖2F）
   尚、最終レース終了時刻により変更の場合もある）
8. 得点方法　　ヤードスティックナンバーによる修正時間を持って順位を確定し
   R.R.S付則Ａの「低得点方式」を適用し、全ての得点合計とする。
9. 参加資格　　セーリング愛好者の方
10. 参加料　　10月30日ファミリーレースのみ
    1艇につき　1000円
    1名につき　2000円　ただし高校生以下は１名につき1000円
11. 賞　　1)各クラスごと1～3位に賞状および副賞を与える
    2)5艇以上の艇種については艇種毎の表彰を行う
12. 申込方法　　別紙申込用紙に必要事項を記入、ファミリーレースは参加料振込みのうえ下記宛へ,
    メールに添付またはFAXにて　10月24日（月）必着にて送付すること.
    ★申込み先　ＦＡＸ　075-501-4980　　Email　ssc@ae.wakwak.com
    京都府ｾｰﾘﾝｸﾞ連盟　競技委員会　中西宛
    ★郵便振替　　01000-9-34536　京都府ｾｰﾘﾝｸﾞ連盟　宛
    なお、通信欄に「ﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ」と記入すること.
    申込書は京都府セーリング連盟HPよりダウンロードできます（http://www.jsaf.or.jp/kyoto/）
13. 期間中の艇持込に関して　　レース期間中はヤマハマリーナ琵琶湖にて一時持込が可能です。
    期間中１艇につき￥1000の施設利用料が必要です。

問い合わせ先（文書にてお問い合わせください）

京都府セーリング連盟競技委員会　中西宛
ＦＡＸ　075-501-4980
Email　ssc@ae.wakwak.com
ＴＥＬ　090-3708-1677(緊急時のみ)

ボートレース　ファンの贈り物

「ボートレース」の交付金による日本財団の助成金を受けて実施いたします」

ファミリーレース

京都府セーリング連盟

2011年10月29、30日

京都府セーリング連盟

2011年10月29、30日